

赤字路線とされる山陰線とその主要駅の利用促進や周辺の活性化を図ろうと、浜坂高と香住高は28日、JR浜坂駅と香住駅でそれぞれイベントを開いた。地元食材を使った料理や特産品を販売し、来場者に地域の魅力をアピールするともに、鉄道利用を呼びかけた。

(足立七海)

路線守ろう！浜坂・香住高生奮闘

駅利用アピール合戦

「ぎよめしめし」大人気 浜坂高

○…浜坂駅前では浜坂高の2年生11人が、新温泉町のグローカーキャリア類型 特産のハタハタの炊き込み



ハタハタを使った炊き込み、飯を販売する浜坂高生。28日、新温泉町のJR浜坂駅

飯「ぎよめしめし」や道の駅山陰海岸ジオパーク浜坂の郷(同町統合)で扱うとち餅や浜坂ちくわなどの



特産品販売やオリジナルステッカー配布を通して地元の魅力を発信する香住高生=28日、香美町香住区のJR香住駅

「フェスタ」で魅力発信 香住高

○…香住駅では地域貢献

カ月ほどかけて考案した炊き込み飯は限定80食準備したが、昼前には完売し急ぎ追加で用意するほどの人気ぶりだった。谷口魁さん(17)は「イベントで町の魅力を伝えて観光客を呼び込み、駅前商店街ににぎわいが戻れば」と話した。同校は11月18日にも同イベントを予定している。

「フェスタ」と題し、実習で製造したサバの缶詰や地元産の梨を使った手作りクロワッサンの販売、オリジナルステッカーの配布などを実施。約4カ月前から準備を進めてきたといい、駅の利用者や地域住民に香住の魅力を発信し、鉄道利用を呼びかけた。

実行委員長で3年の木田侑希さん(18)は「人口減少を食い止めるためにも若い世代が積極的に声を上げて活動していかなければ」と力を込めた。

活動に取り組む香住高普通科の2、3年生32人が「私から香住も駅も好きだしけー